

## 「第8回全日本小学校ホームページ大賞」(J-KIDS 大賞 2010)

### 各都道府県等の「優秀校」決定

J-KIDS 大賞実行委員会  
(事務局：株式会社損害保険ジャパン)

J-KIDS 大賞実行委員会(実行委員長：村井 純 慶應義塾大学環境情報学部長・教授)では、「ホームページの活性化を通じて、学校と保護者・地域とのより良い関係の構築に寄与するとともに、未来を担う小学生が、主体的・積極的にホームページを使いこなす環境の醸成とリテラシーの育成に貢献する」ことを理念として、「第8回全日本小学校ホームページ大賞」(J-KIDS 大賞 2010)を40の公的機関・企業・団体・大学などの協力を得て開催しております。

今般、7月16日に発表した「都道府県等代表校」に次いで優れたホームページを運営している小学校として、「都道府県等優秀校」を決定しましたので、発表します。

#### 1. 「都道府県等優秀校」の発表

47都道府県および特別支援学校・在外日本人学校の計49のカテゴリにおいて、「都道府県等代表校」(7月16日に発表済)に次いで優れたホームページを運営している小学校として、カテゴリごとに最大9校を「都道府県等優秀校」として表彰します。今回の受賞校の総数は、378校です。

「都道府県等優秀校」受賞校については、J-KIDS 大賞の公式サイトをご参照ください。

(各校のホームページへのリンクも掲示しています。)

<http://www.j-kids.org/progress/schoolmap.html>

※「都道府県等代表校」受賞校については、7月16日付けのニュースリリースで発表済みです。

「都道府県等代表校」は、事務局である株式会社損害保険ジャパンのホームページに掲載しています。

[http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716\\_1.html](http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716_1.html)

#### 2. 「都道府県等優秀校」選考の概要

(1) 選考対象校総数(ホームページを保有する小学校数)

19,333校(昨年度18,951校)

(2) 都道府県等代表校・優秀校 選考過程

①選考ボランティア募集：4月9日～4月28日

J-KIDS 大賞 2010 に後援、協賛または協力をいただいた団体・企業から募集しました。

②一次評定：4月28日～6月7日

選考対象校のホームページを選考ボランティア等約1,000名が閲覧し、厳正かつ公平な選考基準にしたがって評定を実施しました。

③二次評定および都道府県等代表校の内定：6月8日～7月6日

事務局においてボランティアが行った一次評定の結果を精査し、都道府県等代表校・優秀校の候補を内定しました。

④都道府県等代表校の決定・発表：7月16日

都道府県等代表校に内定した小学校へ受賞意思を確認のうえ、正式に決定し、発表しました。

⑤都道府県等優秀校(378校)の発表：9月16日

「都道府県等優秀校」に内定した小学校へ受賞意思を確認のうえ、今般、発表しています。

※「都道府県等優秀校」は内定小学校数が多く、受賞意思確認に時間を要するため、「都道府県等代表校」よりも発表が後になっています。

### 3. 今後の予定

#### (1) 全国大会選考の実施

8月2日から開催している全国大会において、12名の選考委員<sup>※1</sup>により、以下の10校を選出し、10月中旬に発表します。

- ・ ベスト8（8校）；都道府県等代表校52校の中から選出
- ・ デジタルイメージ賞<sup>※2</sup>（1校）；都道府県等代表校52校および都道府県等優秀校の中から選出
- ・ グローイングアップ賞<sup>※3</sup>（1校）；都道府県等代表校52校および都道府県等優秀校の中から選出

※1 選考委員については、(別紙)をご参照ください。

#### ※2 デジタルイメージ賞

「デジタルイメージを有効に活用し、子どもたちの学校生活の様子をセンスよく伝えているホームページ」を持つ学校に対する賞です。

#### ※3 グローイングアップ賞

「子どもたちの日々の学校生活の様子がいきいきと表現され、子どもたちの『成長』が感じ取れるホームページ」を持つ学校に対する賞です。

#### (2) 最終選考の実施および全国大会表彰式（10月中旬～11月中旬）

全国大会表彰校（「ベスト8」・「デジタルイメージ賞」・「グローイングアップ賞」の計10校）の選出後、それらの中から実行委員会が最終選考を行い、「J-KIDS 大賞」、「文部科学大臣賞」、「総務大臣賞」、「経済産業大臣賞」の受賞校（各1校）を全国大会表彰式の場で発表し、表彰します。（各大臣賞については、各省に相談のうえ決定します。）

なお、全国大会表彰式は、全国大会表彰校を招待し、11月13日に実施する予定です。

### 4. お問い合わせ先

- ・ J-KIDS 大賞実行委員会事務局（株式会社損害保険ジャパン） [info@j-kids.org](mailto:info@j-kids.org)  
（報道関係以外の方からのお問い合わせは、メールによるもののみ受け付けます。）

以 上

#### <参照URL>

##### ◆「J-KIDS 大賞公式サイト」

「都道府県等優秀校」378校のホームページリンク集 — 今回発表

<http://www.j-kids.org/progress/schoolmap.html>

##### ◆7月16日付けニュースリリース資料（「都道府県等代表校」52校の発表）

[http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716\\_1.html](http://www.sompo-japan.co.jp/news/20100716_1.html)

##### ◆J-KIDS 大賞公式サイト <http://www.j-kids.org/>

1. 主催

J-KIDS 大賞実行委員会

2. 実行委員会

(委員長) 村井 純 慶應義塾大学 環境情報学部長・教授  
(委員) 大川 恵子 慶應義塾大学大学院 メディアデザイン研究科教授  
小林 和真 倉敷芸術科学大学 産業科学技術学部 IT 科学科教授  
豊福 晋平 国際大学グローバル・コミュニケーション・センター准教授  
中島 洋 経済ジャーナリスト

3. 選考委員

大澤 隆男 株式会社日立製作所 デザイン本部 本部長  
加治佐 俊一 マイクロソフト ディベロップメント株式会社 代表取締役社長  
木下 剛 シスコシステムズ合同会社 専務執行役員 テクノロジー担当  
久世 和資 日本アイ・ビー・エム株式会社 執行役員  
角 秀洋 株式会社損害保険ジャパン 取締役常務執行役員  
前沢 孝夫 NTTコミュニケーションズ株式会社 取締役  
松阪 喜幸 キヤノンマーケティングジャパン株式会社 理事 コミュニケーション本部 本部長

4. 後援

文部科学省／総務省／経済産業省／NHK／  
倉敷芸術科学大学／慶應義塾大学／WIDEプロジェクト

5. 協賛

株式会社インフォメーション・ディベロップメント／NTT コミュニケーションズ株式会社／  
株式会社 NTT データ／キヤノンマーケティングジャパン株式会社／  
株式会社 CSK システムズ／シスコシステムズ合同会社／株式会社損害保険ジャパン／  
日本アイ・ビー・エム株式会社／日本ヒューレット・パッカード株式会社／  
パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社／  
株式会社日立情報システムズ／株式会社日立製作所／富士通株式会社／  
マイクロソフト株式会社／丸紅情報システムズ株式会社／みずほ情報総研株式会社

6. 協力

アドビ システムズ 株式会社／株式会社インターネット総合研究所／  
NEC ソフト株式会社／キッズgoo(NTTレゾナント株式会社)／沖電気工業株式会社／  
特定非営利活動法人 学校インターネット教育推進協会／  
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター／  
株式会社スペースポート／株式会社セールスフォース・ドットコム／  
財団法人電力中央研究所／東京書籍株式会社／東京電力株式会社／  
西日本電信電話株式会社／日本航空／日本電気株式会社／  
東日本電信電話株式会社／株式会社ベルシステム24／社会人ボランティアの皆様

7. 事務局

株式会社損害保険ジャパン